## 7 年間行事予定

月	指導目標	指導事項	備考 (行事等)
	集団生活の基本的な事項の指	学級や委員会で、自己の役割や仕事の内	始業式
4 月	導を徹底する(あいさつや清	容を明確にし、自主的に行動できるよう	入学式
	掃等)。	指導する。 1 ~ 3 年	新入生オリエンテーシ
		不登校傾向の生徒及び問題傾向を有する	э ン
		生徒の実態を把握する。1~3年	基礎力診断テスト
	集団生活の基本的な事項の定	当番活動、時間、教室美化、言動等、規	生徒総会
5	着を図る(あいさつや清掃等	律を守ることについて継続的に指導し定	中間テスト
月	の徹底)。	着を図る。	
	行事を通し、達成感や成就感	授業と家庭学習をつなぐ指導を継続して	春季クラスマッチ
	を味わわせ、学習活動にも意	行い、学習習慣の定着を図る。 1 ~ 3 年	芸術鑑賞
	欲的に取り組ませる。	行事の後の人間関係の変化などにも注意	期末テスト
6		を払う。 1 ~ 3 年	
月		『「いじめ」についてのアンケート』(1~	
		3年)、アセス (1~2年) を実施し、生徒	
		の状況を把握する。	
	1 学期を振り返らせ、自己有	1 学期の学校生活を反省させ、自他の成	文化祭 (志輝祭)
7	用感を高め、集団への所属感	長の確認と感謝により、自己有用感を高	保護者懇談会
月月	を深めさせる。	めるとともに、夏期休業中の生活に目標	終業式
Л		を持たせ、規則正しい生活を促す。 1 ~	夏季休業
		3 年	
	進路目標を持たせ、夏期休業	1日の学校での生活リズムを確認し、自	夏季休業
8	中の学習に集中的に取り組ま	ら時間を意識した行動ができるようにす	始業式
月	せる。	る。	基礎力診断テスト
/1	生活リズムの立て直しを図	生徒の変化を察知し、情報の交流を図り	
	る。	的確な指導を進める。1~3年	
	1 学期の活動を反省し、2 学	クラスの係活動を、自ら考え進められる	生徒会役員選挙
	期の活動の充実を図らせる。	ように指導する。1~3年	中間テスト
9		生徒会役員選挙の活動を通して、生徒会	
月月		の一員としての自治意識を高めさせる。	
71		1 ~ 3 年	
		修学旅行の事前学習を兼ね、平和教育映	
		画を鑑賞する。2年	

	行事を通し、達成感や成就感	行事の後の人間関係の変化などにも注意	秋季クラスマッチ
10	を味わわせ、集団への所属感	し、学習に対する指導と共に人間関係に	防災訓練
月月	を深め団結力を高める	ついても考えさせる。1~3年	
Я		『「いじめ」についてのアンケート』を実	
		施し、生徒の状況を把握する。1~3年	
	落ち着いた生活の中でしっか	進路を意識させ、学習に対する姿勢を考	期末テスト
	りと学習への意識を高めさる	えさせる。 1 ~ 3 年	修学旅行
11		人権教育講和、人権教育映画により、人	生徒総会
月		権について学ぶ。1・3年	
		修学旅行の活動内容を検討し、積極的に	
		参加させる。 2 年	
12	2 学期を振り返らせ、自己有	2 学期の反省と保護者懇談会を通して、	保護者懇談会
	用感を高め、集団への所属感	生徒個々を理解し、自己実現のための援	終業式
月	を深めさせる。	助を行う。 1 ~ 3 年	年末年始休業
	学年末を控え、自らを振り返	1日の学校での生活リズムを確認し、自	年末年始休業
	り、成長するために必要なこ	ら時間を意識した行動ができるように指	始業式
1	とは何か考えさせる。	導する。1~3年	学年末考査(3年)
月		冬休みの生活状況や問題行動等について	
		の情報交換をもとに問題を抱える生徒の	
		指導を継続して進める。1~3年	
	学年末を控え、自らを振り返	規則正しい生活を心がけ、健康管理を怠	学年末考査(1・2
2	り、成長するために必要なこ	らないよう指導する。自己の生活の在り	年)
月	とに向け努力させる。	方を考え、自らの努力すべき点を意識し	
		今後の生活を送らせる。 1 ~ 3 年	
	学年を振り返らせ、自己有用	時間を守り、落ち着いた生活を心がけさ	学年末考査(1・2
	感を高め、集団生活の在り方	せる。 1 ~ 3 年	年)
	について考えを深めさせる。	上級学年への移行に向け、上級生として	卒業式
3		の望ましい言動や態度を考えさせる指導	終業式・離任式
月		を行う。	春季休業
Л		1年間の学校生活(学習・生活)を反省	
		させ、自他の成長を認め合い、集団生活	
		の中で自分自身を高めることの大切さを	
		考えさせる。 1 ~ 2 年	